

「電気回路」第4章 問題解答

4-1 ドリル問題

問題1 $Z = Z_1 + Z_2 + Z_3 = (3 + j4) + (5 - j2) + (6 + j) = 14 + j3 \Omega$ (答)

問題2 合成アドミタンス $Y = \frac{1}{Z_1} + \frac{1}{Z_2} + \frac{1}{Z_3} = \frac{1}{3 + j4} + \frac{1}{5 - j2} + \frac{1}{6 + j} = 0.455 - j0.118 \text{ S}$

よって、合成インピーダンス $Z = \frac{1}{Y} = \frac{1}{0.455 - j0.118} = 2.06 + j0.534 \Omega$ (答)

問題3 電流 I_1 が流れたときの素子両端の電位差を V_1 ，電流 I_2 が流れたときの素子両端の電位差を V_2 ，電流 $I_1 + I_2$ が流れたときの電位差を V_3 とすれば，

$$V_3 = 5 \times (I_1 + I_2) = 5 \times I_1 + 5 \times I_2 = V_1 + V_2$$

となるので，この素子は線形素子である。(答)

なお， $\frac{V}{I} = 5$ より，この素子は抵抗である。

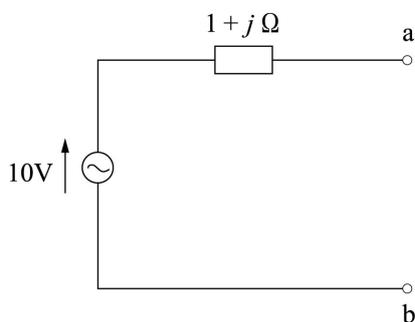
問題4 電流 I_1 が流れたときの素子両端の電位差を V_1 ，電流 I_2 が流れたときの素子両端の電位差を V_2 ，電流 $I_1 + I_2$ が流れたときの電位差を V_3 とすれば，

$$V_3 = j5 \times (I_1 + I_2) = j5 \times I_1 + j5 \times I_2 = V_1 + V_2$$

となるので，この素子は線形素子である。(答)

なお， $\frac{V}{I} = j5$ より，この素子はインダクタである。

問題5 テブナンの定理より，この回路は解答図1のように電圧源とインピーダンスで表現される。



解答図1

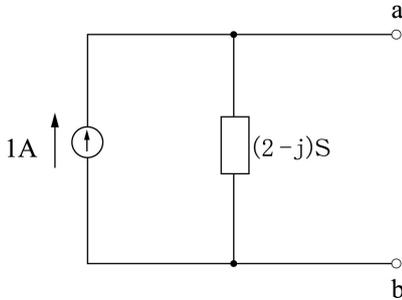
よって，負荷に流れる電流 I は，

$$I = \frac{10}{(1 + j) + (4 - j)} = 2 \text{ A} \quad \text{となる。} \quad (\text{答})$$

問題6 解答図1のab間を短絡すれば、流れる電流 I は

$$I = \frac{10}{1+j} = 5 - j5 \text{ A}, \quad |I| = 5\sqrt{2} \text{ A} \quad \text{となる。} \quad (\text{答})$$

問題7 ノートンの定理から、この回路は解答図2のように電流源とアドミタンスで表現される。



解答図2

よって、ab間の電圧 V は

$$V = \frac{1}{2-j} = 0.4 + j0.2 \text{ V}, \quad |V| = \frac{\sqrt{5}}{5} = 0.447 \text{ V} \quad (\text{答})$$

問題8 解答図2のab間に $3 + jS$ を接続したときのab間のアドミタンスは $(2 - j) + (3 + j) = 5S$ となる。よって、

ab間の電圧 V は

$$V = \frac{1}{5} = 0.2 \text{ V} \quad (\text{答})$$

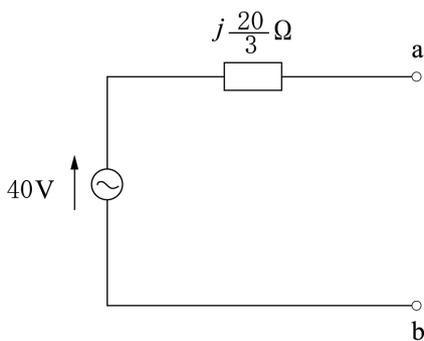
問題9 ab間の電圧は、電圧源の電圧をインピーダンス $j10\Omega$ と $j20\Omega$ で分圧したものになるから

$$60 \times \frac{j20}{j10 + j20} = 40 \text{ V} \quad (\text{答})$$

となる。abから見たインピーダンスは電圧源を短絡して考えればよい。このとき、 $j10\Omega$ と $j20\Omega$ の並列になるので、

$$j10 \times \frac{j20}{j10 + j20} = j\frac{20}{3} = j6.67 \Omega \quad \text{となる。} \quad (\text{答})$$

問題10 問題9の回路は、解答図3のように表現される。



解答図3

ab間に $6 - j\frac{20}{3}\Omega$ を接続したときに流れる電流 I は

$$I = \frac{40}{j\frac{20}{3} + 6 - j\frac{20}{3}} = \frac{20}{3} = 6.67\text{A} \quad \text{となる。} \quad (\text{答})$$

4-1 演習問題

$$1. \quad Z = (3 + j4) + \frac{(5 - j2)(6 + j)}{(5 - j2) + (6 + j)} = 5.94 + j3.63 \Omega \quad (\text{答})$$

$$2. \quad Z = (5 - j2) + \frac{(3 + j4)(6 + j)}{(3 + j4) + (6 + j)} = 7.46 - j0.368 \Omega \quad (\text{答})$$

3. 電流 I_1 が流れたときの素子両端の電位差を V_1 ，電流 I_2 が流れたときの素子両端の電位差を V_2 ，電流 $I_1 + I_2$ が流れたときの電位差を V_3 とすれば，

$$V_3 = 5 \times (I_1 + I_2) + 3 = 5 \times I_1 + 5 \times I_2 + 3$$

一方， $V_1 + V_2 = (5 \times I_1 + 3) + (5 \times I_2 + 3)$ となり，

$$V_3 \neq V_1 + V_2$$

よって，この素子は非線形素子である。 (答)

4. 端子 ab の開放電圧を V ，ab から見たインピーダンスを Z とすれば，テブナンの定理より

$$I_0 = \frac{V}{Z + Z_0} \quad \dots (1)$$

$$I_1 = \frac{V}{Z + Z_1} \quad \dots (2)$$

$$\frac{(1)}{(2)} \text{ より, } \frac{I_0}{I_1} = \frac{Z + Z_1}{Z + Z_0}$$

$$\text{これを } Z \text{ について解くと, } Z = \frac{I_0 Z_0 - I_1 Z_1}{I_1 - I_0} [\Omega] \quad (\text{答})$$

$$Z \text{ を (1) に代入して } V \text{ について解くと, } V = I_0 I_1 \frac{Z_0 - Z_1}{I_1 - I_0} [\text{V}] \quad (\text{答})$$

5. 端子 ab の短絡電流を J , ab から見たアドミタンスを Y とすれば, ノートンの定理より

$$V_0 = \frac{J}{Y + Y_0} \cdots (1)$$

$$V_1 = \frac{J}{Y + Y_1} \cdots (2)$$

$$\frac{(1)}{(2)} \text{ より, } \frac{V_0}{V_1} = \frac{Y + Y_1}{Y + Y_0}$$

$$\text{これを } Y \text{ について解くと, } Y = \frac{V_0 Y_0 - V_1 Y_1}{V_1 - V_0}$$

$$Y \text{ を (1) に代入して } J \text{ について解くと, } J = V_0 V_1 \frac{Y_0 - Y_1}{V_1 - V_0}$$

よって, ab 間にアドミタンス Y_2 を接続したときに現れる電圧 V_2 は

$$V_2 = \frac{V_0 V_1 (Y_0 - Y_1)}{V_1 - V_0} \bigg/ \left\{ \frac{V_0 Y_0 - V_1 Y_1}{V_1 - V_0} + Y_2 \right\} = \frac{V_0 V_1 (Y_1 - Y_0)}{(Y_1 - Y_2) V_1 + (Y_2 - Y_0) V_0} \text{ [V] となる。 (答)}$$

6. 電圧源 E_1 のみあるとして, もうひとつの電圧源 E_2 の部分を短絡したときに, インピーダンス Z_0 を流れる電流 I_1 は

$$I_1 = \frac{E_1}{Z_1 + \frac{Z_2 Z_0}{Z_2 + Z_0}} \times \frac{Z_2}{Z_2 + Z_0} = \frac{Z_2 E_1}{Z_1 Z_2 + Z_0 (Z_1 + Z_2)} \text{ [A]}$$

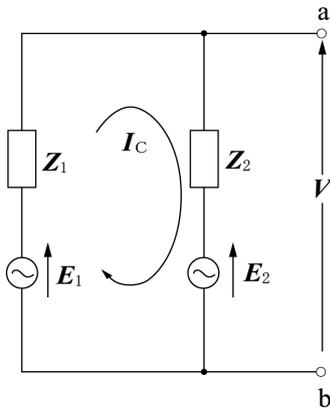
となる。次に, 電圧源 E_2 のみあるとして, もうひとつの電圧源 E_1 の部分を短絡したときに, インピーダンス Z_0 を流れる電流 I_2 は

$$I_2 = \frac{E_2}{Z_2 + \frac{Z_1 Z_0}{Z_1 + Z_0}} \times \frac{Z_1}{Z_1 + Z_0} = \frac{Z_1 E_2}{Z_1 Z_2 + Z_0 (Z_1 + Z_2)} \text{ [A]}$$

となる。電圧源 E_1 , E_2 が同時に存在するときにインピーダンス Z_0 を流れる電流 I は, 重ね合わせの原理から

$$I = I_1 + I_2 = \frac{Z_2 E_1 + Z_1 E_2}{Z_1 Z_2 + Z_0 (Z_1 + Z_2)} \text{ [A] (答)}$$

7. まず、ab間の開放電圧 V を求める。インピーダンス Z_0 をとれば、解答図4のように循環する電流 I_c が流れ、開放電圧 V は、 $V = E_1 - Z_1 I_c$ から求めることができる。



解答図4

$$I_c = \frac{E_1 - E_2}{Z_1 + Z_2} \text{ となるから,}$$

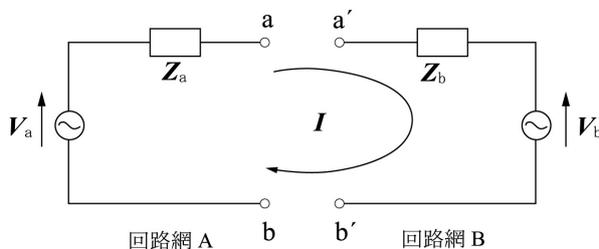
$$V = E_1 - \frac{Z_1(E_1 - E_2)}{Z_1 + Z_2} = \frac{Z_2 E_1 + Z_1 E_2}{Z_1 + Z_2} \text{ [V]}$$

端子 a b から見たインピーダンス Z は、電圧源を短絡したものとして考えれば、インピーダンス Z_1 と Z_2 の並列であるから、 $Z = \frac{Z_1 Z_2}{Z_1 + Z_2}$ となる。

よって、インピーダンス Z_0 を流れる電流 I は、テブナンの定理より

$$I = \frac{V}{Z + Z_0} = \frac{Z_2 E_1 + Z_1 E_2}{Z_1 + Z_2} \times \frac{1}{\frac{Z_1 Z_2}{Z_1 + Z_2} + Z_0} = \frac{Z_2 E_1 + Z_1 E_2}{Z_1 Z_2 + Z_0(Z_1 + Z_2)} \text{ [A]} \quad (\text{答})$$

8. それぞれの回路網は、解答図5のような等価回路で表される。
よって、端子 a と a'、b と b' を接続したときに流れる電流 I は、解答図5の向きを正とすれば、次のようになる。



解答図5

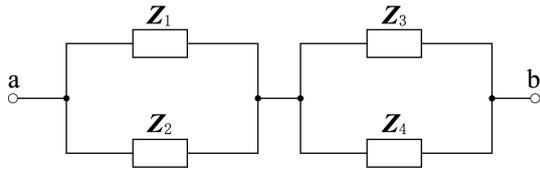
$$I = \frac{V_a - V_b}{Z_a + Z_b} \text{ [A]} \quad (\text{答})$$

9. インピーダンス Z_5 をつなく前に端子 ab 間に現れる電圧 V は

$$V = \left(\frac{Z_3}{Z_3 + Z_4} - \frac{Z_1}{Z_1 + Z_2} \right) E = \frac{E(Z_2 Z_3 - Z_1 Z_4)}{(Z_1 + Z_2)(Z_3 + Z_4)} \quad \text{となる。}$$

一方, ab から見たインピーダンスは, 電圧源を短絡して考えれば, 解答図6の回路になるので,

$$Z = \frac{Z_1 Z_2}{Z_1 + Z_2} + \frac{Z_3 Z_4}{Z_3 + Z_4}$$



解答図6

よって, ab 間にインピーダンス Z_5 を接続したときに Z_5 を流れる電流 I_5 は, テブナンの定理より

$$I_5 = \frac{V}{Z + Z_5} = \frac{(Z_2 Z_3 - Z_4 Z_1) E}{Z_5 (Z_1 + Z_2)(Z_3 + Z_4) + Z_1 Z_2 (Z_3 + Z_4) + Z_3 Z_4 (Z_1 + Z_2)} \quad [\text{A}] \quad (\text{答})$$

4-2 ドリル問題

問題1 ノードは a_1, a_2, a_3, a_4 の四つ。 (答)

ブランチは $b_1, b_2, b_3, b_4, b_5, b_6$ の六つ。 (答)

問題2 各ブランチの起点のノードは1, 終点のノードは-1, それ以外のノードは0として, 次のようになる。

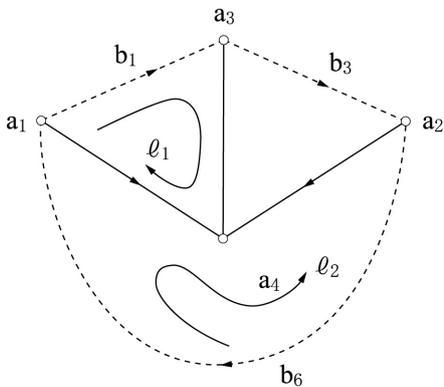
$$\begin{array}{c}
 b_1 \quad b_2 \quad b_3 \quad b_4 \quad b_5 \quad b_6 \\
 a_1 \begin{bmatrix} 1 & 1 & 0 & 0 & 0 & -1 \end{bmatrix} \\
 a_2 \begin{bmatrix} 0 & 0 & 1 & 1 & 0 & 1 \end{bmatrix} \\
 a_3 \begin{bmatrix} -1 & 0 & -1 & 0 & 1 & 0 \end{bmatrix} \\
 a_4 \begin{bmatrix} 0 & -1 & 0 & -1 & -1 & 0 \end{bmatrix}
 \end{array} \quad (\text{答})$$

なお, ノード a_4 を基準ノードとしてノード a_4 を除いた既約接続行列は, 次のようになる。

$$\begin{array}{c}
 b_1 \quad b_2 \quad b_3 \quad b_4 \quad b_5 \quad b_6 \\
 a_1 \begin{bmatrix} 1 & 1 & 0 & 0 & 0 & -1 \end{bmatrix} \\
 a_2 \begin{bmatrix} 0 & 0 & -1 & 1 & 0 & 1 \end{bmatrix} \\
 a_3 \begin{bmatrix} -1 & 0 & 1 & 0 & 1 & 0 \end{bmatrix}
 \end{array}$$

問題3 b_1 を追加したときのループを ℓ_1 , b_6 を追加したときのループを ℓ_2 として, 解答図7に示す。ループの向きは,

追加したブランチ b_1, b_3 の向きと一致するように決定する。



解答図7

問題4 (独立なループの数) = (ブランチの数) - (ノードの数) + 1 = 6 - 4 + 1 = 3 (答)

問題5 ループの向きとブランチの向きが一致する場合は1, 向きが逆の場合は-1, 含まれない場合は0として, 次のようになる。

$$\begin{array}{c}
 b_1 \quad b_2 \quad b_3 \quad b_4 \quad b_5 \quad b_6 \\
 \ell_1 \begin{bmatrix} 1 & -1 & 0 & 0 & 1 & 0 \end{bmatrix} \\
 \ell_2 \begin{bmatrix} 0 & 0 & 1 & -1 & 1 & 0 \end{bmatrix} \\
 \ell_3 \begin{bmatrix} 0 & 1 & 0 & -1 & 0 & 1 \end{bmatrix}
 \end{array} \quad (\text{答})$$

問題6 (1) ループ l_1 に沿っての方程式は、インピーダンス Z_1 を流れる電流が I_1 、インピーダンス Z_2 を流れる電流

が $I_1 - I_2$ であるから、

$$I_1 Z_1 + (I_1 - I_2) Z_2 = E$$

すなわち、

$$(3 + j4)I_1 + (I_1 - I_2)(5 - j2) = 100$$

$$(8 + j2)I_1 - (5 - j2)I_2 = 100 \cdots \cdots (1) \quad (\text{答})$$

ループ l_2 に沿っての方程式は、インピーダンス Z_3 を流れる電流が I_2 、インピーダンス Z_2 を流れる電流が $I_2 - I_1$ であるから、

$$I_2 Z_3 + (I_2 - I_1) Z_2 = 0$$

すなわち、

$$(10 - j4)I_2 + (I_2 - I_1)(5 - j2) = 0$$

$$(15 - j6)I_2 - (5 - j2)I_1 = 0 \cdots \cdots (2) \quad (\text{答})$$

(2) (1), (2)式を連立させて解く。(2)より、

$$I_1 = 3I_2$$

これを(1)に代入して、

$$(19 + j8)I_2 = 100$$

インピーダンス Z_2 を流れる電流 I は、向きも考えて、

$$I = I_1 - I_2 = 3I_2 - I_2 = 2I_2 = \frac{200}{19 + j8} = \frac{2}{425}(1900 - j800)$$

$$= 8.941 - j3.764 = 8.94 - j3.76 \text{ A} \quad (\text{答})$$

問題7 (1) ループ l_1 に沿っての方程式は、インピーダンス Z_2 を流れる電流が $I_1 - I_2$ であるから、

$$(I_1 - I_2)Z_2 = E$$

すなわち

$$(I_1 - I_2)(5 - j2) = 100$$

$$(5 - j2)I_1 - (5 - j2)I_2 = 100 \cdots \cdots (1) \quad (\text{答})$$

ループ l_2 に沿っての方程式は、インピーダンス Z_1 , Z_3 を流れる電流が I_2 、インピーダンス Z_2 を流れる電流が $I_2 - I_1$ であるから、

$$I_2 Z_1 + I_2 Z_3 + (I_2 - I_1) Z_2 = 0$$

すなわち,

$$(18 - j2)I_2 - (5 - j2)I_1 = 0 \quad \dots (2) \quad (\text{答})$$

(2) (1), (2)式を連立させて解く。(1)+(2)より,

$$13I_2 = 100$$

したがって, $I_2 = \frac{100}{13} = 7.69$

これを(2)に代入して,

$$I_1 = I_2 \frac{18 - j2}{5 - j2}$$

よって,

$$I_1 = 24.9 + j6.89 \text{ A}$$

インピーダンス Z_2 を流れる電流 I は, 向きを考えて, $I = I_1 - I_2 = 17.2 + j6.89 \text{ A} \quad (\text{答})$

問題8 (1) ループ l_1 に沿っての方程式は、インピーダンス Z_1 を流れる電流が I_1 、インピーダンス Z_2 を流れる電流が $I_1 - I_2$ であるから、

$$I_1 Z_1 + (I_1 - I_2) Z_2 = E$$

すなわち

$$(3 + j4)I_1 + (I_1 - I_2)(5 - j2) = 100$$

$$(8 + j2)I_1 - (5 - j2)I_2 = 100 \quad \dots \dots (1) \quad (\text{答})$$

ループ l_2 に沿っての方程式は、インピーダンス Z_1 と Z_3 を流れる電流が I_2 、インピーダンス Z_2 を流れる電流が $I_2 - I_1$ であるから、

$$I_2 Z_1 + I_2 Z_3 + (I_2 - I_1) Z_2 = 0$$

すなわち、

$$(18 - j2)I_2 - (5 - j2)I_1 = 0 \quad \dots \dots (2) \quad (\text{答})$$

(2) (1), (2)式を連立させて解く。(2)より、 $I_1 = I_2 \frac{18 - j2}{5 - j2}$ となる。これを(1)に代入して、

$$I_2 = \left\{ \frac{(8 + j2)(18 - j2)}{5 - j2} - (5 - j2) \right\} = 100$$

よって、

$$I_2 = 3.13 - j2.56 \text{ A}$$

$$I_1 = 12.4 - j5.49 \text{ A}$$

インピーダンス Z_2 を流れる電流 I は、向きも考えて、 $I = I_1 - I_2 = 9.27 - j2.93 \text{ A}$ (答)

問題9 (1) 各インピーダンスの電圧降下から

$$I_1 Z_1 = E - V, \text{ すなわち, } I_1 = \frac{E - V}{Z_1} \text{ [A]} \quad (\text{答})$$

$$I_2 Z_2 = V, \text{ すなわち, } I_2 = \frac{V}{Z_2} \text{ [A]} \quad (\text{答})$$

$$I_3 Z_3 = V, \text{ すなわち, } I_3 = \frac{V}{Z_3} \text{ [A]} \quad (\text{答})$$

(2) ノード a におけるキルヒホッフの電流則に基づく方程式は

$$I_1 = I_2 + I_3$$

この式に(1)で求めた $I_1 \sim I_3$ を代入して,

$$\frac{E - V}{Z_1} = \frac{V}{Z_2} + \frac{V}{Z_3}$$

これを整理して,

$$V \left(\frac{1}{Z_1} + \frac{1}{Z_2} + \frac{1}{Z_3} \right) = \frac{E}{Z_1} \quad (\text{答})$$

(3) Z_1, Z_2, Z_3 および E の値を代入して,

$$V \left(\frac{1}{3 + j4} + \frac{1}{5 - j2} + \frac{1}{10 - j4} \right) = \frac{100}{3 + j4}$$

$$V(1.36 + j1.35) = 100 \text{ より, } V = \frac{100}{1.36 + j1.35} = 37.2 - j36.7 \text{V} \quad (\text{答})$$

注: インピーダンス Z_2 を流れる電流は

$$\frac{37.2 - j36.7}{5 - j2} = 8.94 - j3.76 \text{ A} \text{ となり, 問題6の答と一致する。}$$

問題10 (1) 各インピーダンスの電圧降下から

$$I_1 Z_1 = E - V, \text{ すなわち, } I_1 = \frac{E - V}{Z_1} \text{ [A]} \quad (\text{答})$$

$$I_2 Z_2 = V, \text{ すなわち, } I_2 = \frac{V}{Z_2} \text{ [A]} \quad (\text{答})$$

$$I_3 (Z_1 + Z_3) = V, \text{ すなわち, } I_3 = \frac{V}{Z_1 + Z_3} \text{ [A]} \quad (\text{答})$$

(2) ノード a におけるキルヒホッフの電流則に基づく方程式は

$$I_1 = I_2 + I_3$$

この式に(1)で求めた $I_1 \sim I_3$ を代入して,

$$\frac{E - V}{Z_1} = \frac{V}{Z_2} + \frac{V}{Z_1 + Z_3}$$

これを整理して,

$$V \left(\frac{1}{Z_1} + \frac{1}{Z_2} + \frac{1}{Z_1 + Z_3} \right) = \frac{E}{Z_1} \quad (\text{答})$$

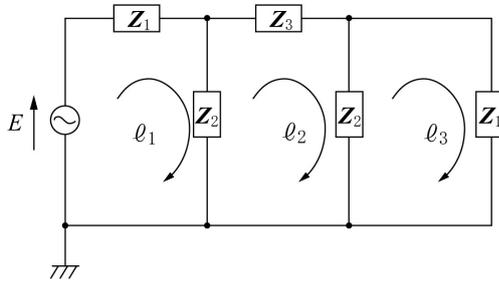
(3) Z_1 , Z_2 , Z_3 および E の値を代入して,

$$V \left(\frac{1}{3 + j4} + \frac{1}{5 - j2} + \frac{1}{13} \right) = \frac{100}{3 + j4}$$

$$V(1.472 + j1.204) = 100 \text{ より, } V = \frac{100}{1.472 + j1.204} = 40.7 - j33.3\text{V} \quad (\text{答})$$

4-2 演習問題

1. 解答図8のループ l_1 , l_2 , l_3 の向きに流れる電流を I_1 , I_2 , I_3 とする。ループ l_1 , l_2 , l_3 に沿ってキルヒホッフの電圧則に基づく式をたてると



解答図 8

$$I_1 Z_1 + (I_1 - I_2) Z_2 = E, \text{ すなわち, } (Z_1 + Z_2) I_1 - Z_2 I_2 = E$$

$$I_2 Z_3 + (I_2 - I_3) Z_2 + (I_2 - I_1) Z_2 = 0, \text{ すなわち, } -Z_2 I_1 + (Z_3 + 2Z_2) I_2 - Z_2 I_3 = 0$$

$$I_3 Z_1 + (I_3 - I_2) Z_2 = 0, \text{ すなわち, } -Z_2 I_1 + (Z_1 + Z_2) I_3 = 0$$

Z_1 , Z_2 , Z_3 , E の値を代入して

$$(8 + j2) I_1 - (5 - j2) I_2 = 50 \quad (1)$$

$$(-5 + j2) I_1 + (16 - j3) I_2 - (5 - j2) I_3 = 0 \quad (2)$$

$$(-5 + j2) I_2 + (8 + j2) I_3 = 0 \quad (3)$$

$$(1) \text{ より } I_1 = \frac{50 + (5 - j2) I_2}{8 + j2} \quad (1)'$$

$$(3) \text{ より } I_3 = \frac{5 - j2}{8 + j2} I_2 \quad (3)'$$

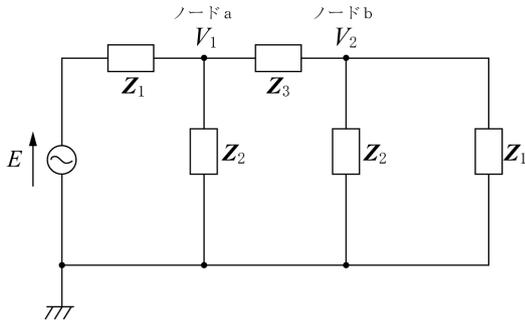
(2) に (1)' と (3)' を代入して解くと

$$I_1 = 6.02 - j3.16 \text{ A}, \quad I_2 = 1.68 - j1.95 \text{ A}, \quad I_3 = 0.142 - j1.69 \text{ A}$$

よって, $I = I_2 - I_3 = 1.54 - j0.260 \text{ A}$ (答)

2. 解答図9のように、ノードaの電圧を V_1 、ノードbの電圧を V_2 とする。

ノードa、ノードbにおいて、キルヒホッフの電流則に基づく式をたてると



解答図9

$$\frac{E - V_1}{Z_1} = \frac{V_1}{Z_2} + \frac{V_1 - V_2}{Z_3}, \text{ すなわち, } \left(\frac{1}{Z_1} + \frac{1}{Z_2} + \frac{1}{Z_3} \right) V_1 - \frac{V_2}{Z_3} = \frac{E}{Z_1}$$

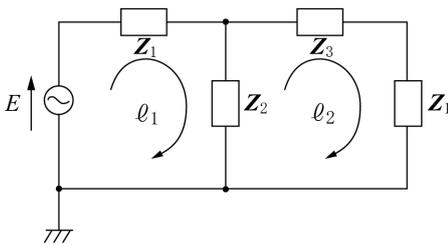
$$\frac{V_1 - V_2}{Z_3} = \frac{V_2}{Z_1} + \frac{V_2}{Z_2}, \text{ すなわち, } \frac{V_1}{Z_3} \left(\frac{1}{Z_1} + \frac{1}{Z_2} + \frac{1}{Z_3} \right) V_2 = 0$$

Z_1, Z_2, Z_3, E の値を代入して解くと

$$V_1 = 19.29 - j14.62 \text{ V}, \quad V_2 = 7.180 - j4.498 \text{ V}$$

$$\text{よって, } I = \frac{V_2}{Z_2} = 1.55 - j0.280 \text{ A} \quad (\text{答})$$

3. 解答図10のループ l_1, l_2 の向きに流れる電流を I_1, I_2 とする。ループ l_1, l_2 に沿ってキルヒホッフの電圧則に基づく式をたてると



解答図10

$$I_1 Z_1 + (I_1 - I_2) Z_2 = E, \text{ すなわち, } (Z_1 + Z_2) I_1 - Z_2 I_2 = E$$

$$I_2 Z_3 + I_2 Z_1 + (I_2 - I_1) Z_2 = 0, \text{ すなわち, } -Z_2 I_1 + (Z_1 + Z_2 + Z_3) I_2 = 0$$

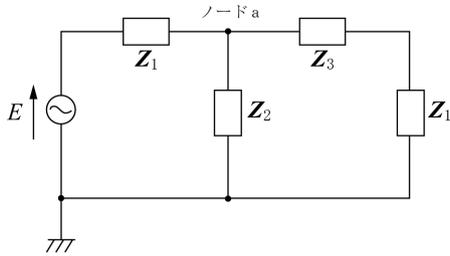
$$I_2 = \frac{3 - j5}{11} I_1 \quad \text{より}$$

Z_1, Z_2, Z_3, E の値を代入して解くと

$$I_1 = 0.1119 - j0.5950 \text{ A}, \quad I_2 = -0.2399 - j0.2131 \text{ A}$$

よって, $I = I_1 - I_2 = 0.352 - j0.382 \text{ A}$ (答)

4. 解答図 11 のように, ノード a の電圧を V とする。



解答図 11

ノード a において, キルヒホッフの電流則に基づく式をたてると

$$\frac{E - V}{Z_1} = \frac{V}{Z_2} + \frac{V}{Z_1 + Z_3}, \quad \text{すなわち, } V = \frac{E}{Z_1 \left(\frac{1}{Z_1} + \frac{1}{Z_2} + \frac{1}{Z_1 + Z_3} \right)}$$

Z_1 , Z_2 , Z_3 , E の値を代入して

$$V = -0.854 - j2.906$$

よって, $I = \frac{V}{Z_2} = 0.352 - j0.382 \text{ A}$ (答)

5. ループインピーダンス行列は、この問題では独立なループの数 3 の正方行列, すなわち, 3×3 の行列である。

ループインピーダンス行列 \mathbf{Z}_L の対角要素 \mathbf{Z}_{ii} は、ループ i のインピーダンスの総和になるので、

$$\mathbf{Z}_{11} = \mathbf{Z}_1 + \mathbf{Z}_2 + \mathbf{Z}_5 \quad (\text{ループ } l_1 \text{ を構成するブランチ } \mathbf{b}_1, \mathbf{b}_2, \mathbf{b}_5 \text{ のインピーダンスの総和})$$

$$\mathbf{Z}_{22} = \mathbf{Z}_3 + \mathbf{Z}_4 + \mathbf{Z}_5 \quad (\text{ループ } l_2 \text{ を構成するブランチ } \mathbf{b}_3, \mathbf{b}_4, \mathbf{b}_5 \text{ のインピーダンスの総和})$$

$$\mathbf{Z}_{33} = \mathbf{Z}_1 + \mathbf{Z}_3 + \mathbf{Z}_6 \quad (\text{ループ } l_3 \text{ を構成するブランチ } \mathbf{b}_1, \mathbf{b}_3, \mathbf{b}_6 \text{ のインピーダンスの総和})$$

一方, 対角要素以外の \mathbf{Z}_{ij} は、ループ i とループ j で共通のブランチのインピーダンスの総和となるので、

$$\mathbf{Z}_{12} = \mathbf{Z}_{21} = \mathbf{Z}_5 \quad (\text{ループ } l_1 \text{ とループ } l_2 \text{ で共通のブランチ } \mathbf{b}_5 \text{ のインピーダンス})$$

$$\mathbf{Z}_{13} = \mathbf{Z}_{31} = -\mathbf{Z}_1 \quad (\text{ループ } l_1 \text{ とループ } l_3 \text{ で共通のブランチ } \mathbf{b}_1 \text{ のインピーダンス, ただしループ向きが逆であるので負となる})$$

$$\mathbf{Z}_{23} = \mathbf{Z}_{32} = \mathbf{Z}_3 \quad (\text{ループ } l_2 \text{ とループ } l_3 \text{ で共通のブランチ } \mathbf{b}_3 \text{ のインピーダンス})$$

すなわち, ループインピーダンス行列 \mathbf{Z}_L は次式のようになる。

$$\mathbf{Z}_L = \begin{bmatrix} \mathbf{Z}_1 + \mathbf{Z}_2 + \mathbf{Z}_5 & \mathbf{Z}_5 & -\mathbf{Z}_1 \\ \mathbf{Z}_5 & \mathbf{Z}_3 + \mathbf{Z}_4 + \mathbf{Z}_5 & \mathbf{Z}_3 \\ -\mathbf{Z}_1 & \mathbf{Z}_3 & \mathbf{Z}_1 + \mathbf{Z}_3 + \mathbf{Z}_6 \end{bmatrix} \quad (\text{答})$$

6. ループ l_1, l_2, l_3 に沿って流れる電流 (ループ電流) を $\mathbf{I}_1, \mathbf{I}_2, \mathbf{I}_3$ とする。

ループ l_3 に電圧源が含まれ, 他のループには電圧源が含まれないので, ループ方程式は次式のようになる。

$$\begin{bmatrix} \mathbf{Z}_1 + \mathbf{Z}_2 + \mathbf{Z}_5 & \mathbf{Z}_5 & -\mathbf{Z}_1 \\ \mathbf{Z}_5 & \mathbf{Z}_3 + \mathbf{Z}_4 + \mathbf{Z}_5 & \mathbf{Z}_3 \\ -\mathbf{Z}_1 & \mathbf{Z}_3 & \mathbf{Z}_1 + \mathbf{Z}_3 + \mathbf{Z}_6 \end{bmatrix} \begin{bmatrix} \mathbf{I}_1 \\ \mathbf{I}_2 \\ \mathbf{I}_3 \end{bmatrix} = \begin{bmatrix} 0 \\ 0 \\ \mathbf{E} \end{bmatrix} \quad (\text{答})$$

7. ノードアドミタンス行列は、この問題では、ノードの数 4 の正方行列、すなわち、 4×4 の正方行列であるが、ノード a_4 を基準ノードにとっているので、 3×3 の正方行列となる。

ノードアドミタンス行列 \mathbf{Y}_N の対角要素 Y_{ii} は、ノード i に接続されるアドミタンスの総和になるので、

$$Y_{11} = Y_1 + Y_2 + Y_6 \quad (\text{ノード } a_1 \text{ に接続されたブランチ } b_1, b_2, b_6 \text{ のアドミタンスの総和})$$

$$Y_{22} = Y_3 + Y_4 + Y_6 \quad (\text{ノード } a_2 \text{ に接続されたブランチ } b_3, b_4, b_6 \text{ のアドミタンスの総和})$$

$$Y_{33} = Y_1 + Y_3 + Y_5 \quad (\text{ノード } a_3 \text{ に接続されたブランチ } b_1, b_3, b_5 \text{ のアドミタンスの総和})$$

一方、対角要素以外の Y_{ij} はノード i とノード j 間のアドミタンスの符号を入れ替えたものであるので、

$$Y_{12} = Y_{21} = -Y_6 \quad (\text{ノード } a_1 \text{ とノード } a_2 \text{ の間のブランチ } b_6 \text{ のアドミタンスの符号を入れ替えたもの})$$

$$Y_{13} = Y_{31} = -Y_1 \quad (\text{ノード } a_1 \text{ とノード } a_3 \text{ の間のブランチ } b_1 \text{ のアドミタンスの符号を入れ替えたもの})$$

$$Y_{23} = Y_{32} = -Y_3 \quad (\text{ノード } a_2 \text{ とノード } a_3 \text{ の間のブランチ } b_3 \text{ のアドミタンスの符号を入れ替えたもの})$$

すなわち、ノードアドミタンス行列 \mathbf{Y}_N は次式のようになる。

$$\mathbf{Y}_N = \begin{bmatrix} Y_1 + Y_2 + Y_6 & -Y_6 & -Y_1 \\ -Y_6 & Y_3 + Y_4 + Y_6 & -Y_3 \\ -Y_1 & -Y_3 & Y_1 + Y_3 + Y_5 \end{bmatrix} \quad (\text{答})$$

8. ノード a_1, a_2, a_3 の電圧を V_1, V_2, V_3 とする。(ノード a_4 は基準ノードにとっているので電圧は 0)

ノード a_1 からは J の電流が流れ出し、ノード a_2 には J の電流が流れ込んでいる。他のノードには電流は流れ込みも、流れ出しもしていない。すなわち、ノード方程式は次式になる。

$$\begin{bmatrix} Y_1 + Y_2 + Y_6 & -Y_6 & -Y_1 \\ -Y_6 & Y_3 + Y_4 + Y_6 & -Y_3 \\ -Y_1 & -Y_3 & Y_1 + Y_3 + Y_5 \end{bmatrix} \begin{bmatrix} V_1 \\ V_2 \\ V_3 \end{bmatrix} = \begin{bmatrix} -J \\ J \\ 0 \end{bmatrix} \quad (\text{答})$$

4-3 ドリル問題

問題1 a相を基準としているので、 $E_a = 100\text{V}$ である。

各相の位相は $\frac{2\pi}{3}$ ずつずれているので、 $E_b = 100e^{-j\frac{2\pi}{3}}\text{V}$ 、 $E_c = 100e^{-j\frac{4\pi}{3}}\text{V}$ (答)

問題2 各電圧を極座標表示すれば

$E_1 = 200e^{-j\frac{\pi}{6}}\text{V}$ 、 $E_2 = 200e^{-j\frac{\pi}{2}}\text{V}$ 、 $E_3 = 200e^{j\frac{5\pi}{6}}\text{V}$ となり、実効値 (あるいは振幅の大きさ) が等しく、位相差が $\frac{2\pi}{3}$ であるので、対称三相電圧である。 (答)

問題3 $E_a = 100e^{-j\frac{2\pi}{3}} = -50 - j50\sqrt{3}\text{V}$

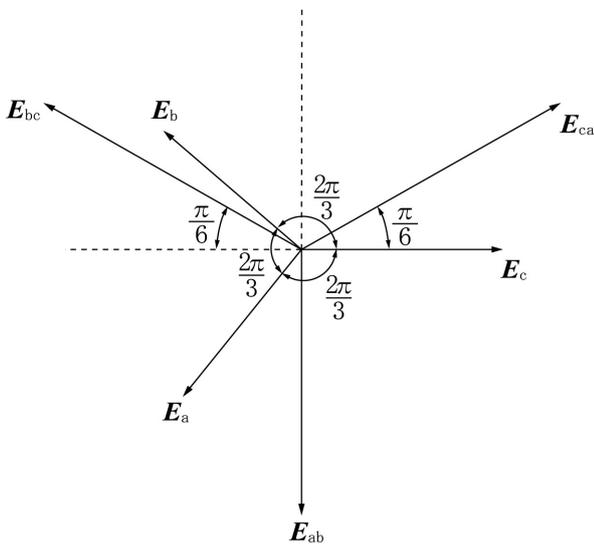
$E_b = 100e^{-j\frac{4\pi}{3}} = -50 + j50\sqrt{3}\text{V}$ 、 $E_c = 100\text{V}$ より

$E_{ab} = E_a - E_b = -j100\sqrt{3} = 100\sqrt{3}e^{-j\frac{\pi}{2}}\text{V}$ (答)

$E_{bc} = E_b - E_c = -150 + j50\sqrt{3} = 100\sqrt{3}e^{j\frac{5\pi}{6}}\text{V}$ (答)

$E_{ca} = E_c - E_a = 150 + j50\sqrt{3} = 100\sqrt{3}e^{j\frac{\pi}{6}}\text{V}$ (答)

問題4 解答図12のようになる。



解答図 12

問題5 $I_a = I_{ab} - I_{ca} = 300 + j100\sqrt{3} = 200\sqrt{3}e^{j\frac{\pi}{6}} \text{ A}$

$$I_b = I_{bc} - I_{ab} = -j200\sqrt{3} = 200\sqrt{3}e^{-j\frac{\pi}{2}} \text{ A}$$

$$I_c = I_{ca} - I_{bc} = -300 + j100\sqrt{3} = 200\sqrt{3}e^{j\frac{5\pi}{6}} \text{ A}$$

したがって、実効値（あるいは振幅の大きさ）は等しく、位相差が $\frac{2\pi}{3}$ であるので、対称三相電流である。 (答)

問題6 $I_a = \frac{E_a}{Z} = \frac{100}{1 + j\sqrt{3}} = 25 - j25\sqrt{3} \text{ A}$

$$I_b = \frac{E_b}{Z} = \frac{100e^{-j\frac{2\pi}{3}}}{1 + j\sqrt{3}} = -50 \text{ A}$$

$$I_c = \frac{E_c}{Z} = \frac{100e^{-j\frac{4\pi}{3}}}{1 + j\sqrt{3}} = 25 + j25\sqrt{3} \text{ A}$$

よって、中性線を通る電流は $I_n = I_a + I_b + I_c = 0 \text{ A}$ (答)

問題7 ab相の線間電圧を位相の基準にとれば、 $E_{ab} = 200 \text{ V}$ となるので、流れる電流は

$$I_{ab} = \frac{E_{ab}}{Z} = 4 - j8 \text{ A}, \text{ すなわち, } |I_{ab}| = 4\sqrt{5} \text{ A} \text{ となる。 (答)}$$

対称負荷であるので、すべての負荷を通る電流の大きさは同じ（ただし、位相は $\frac{2\pi}{3}$ ずつずれる）である。

問題8 線間に200Vの電圧を印加したときの相電圧は $\frac{200}{\sqrt{3}} \text{ V}$ となる。すなわち、負荷のインピーダンスには $\frac{200}{\sqrt{3}} \text{ V}$ の

電圧が印加される。a相の電圧を位相の基準にとれば、 $E_a = \frac{200}{\sqrt{3}} \text{ V}$ となり、

$$I_a = \frac{E_a}{Z} = \frac{200}{\sqrt{3}(10 + j20)} = \frac{4 - j8}{\sqrt{3}} = \frac{4\sqrt{3} - j8\sqrt{3}}{3} \text{ A}, \text{ すなわち, } |I_a| = 4\sqrt{\frac{5}{3}} \text{ A} \text{ となる。 (答)}$$

対称負荷であるので、すべての負荷を通る電流の大きさは同じ（ただし、位相は $\frac{2\pi}{3}$ ずつずれる）である。

問題9 (a)のab間のインピーダンスは $\frac{Z_{ab}(Z_{bc} + Z_{ca})}{Z_{ab} + Z_{bc} + Z_{ca}}$, (b)のab間のインピーダンスは $Z_a + Z_b$ となり, これが

等しいので,

$$Z_a + Z_b = \frac{Z_{ab}(Z_{bc} + Z_{ca})}{Z_{ab} + Z_{bc} + Z_{ca}} \dots (1)$$

同様に, bc間, ca間についても(a), (b)のインピーダンスは等しいので,

$$Z_b + Z_c = \frac{Z_{bc}(Z_{ab} + Z_{ca})}{Z_{ab} + Z_{bc} + Z_{ca}} \dots (2)$$

$$Z_c + Z_a = \frac{Z_{ca}(Z_{ab} + Z_{bc})}{Z_{ab} + Z_{bc} + Z_{ca}} \dots (3)$$

(1)-(2)より

$$Z_a - Z_c = \frac{Z_{ca}(Z_{ab} - Z_{bc})}{Z_{ab} + Z_{bc} + Z_{ca}} \dots (4)$$

$\frac{(3)+(4)}{2}$ より

$$Z_a = \frac{Z_{ab}Z_{ca}}{Z_{ab} + Z_{bc} + Z_{ca}}$$

となる。インピーダンスを代入して, $Z_a = \frac{(3\sqrt{2} + j3\sqrt{2})^2}{3(3\sqrt{2} + j3\sqrt{2})} = \sqrt{2} + j\sqrt{2} \Omega$ (答)

同様に, Z_b, Z_c も求めることができ, $Z_b = Z_c = \sqrt{2} + j\sqrt{2} \Omega$

問題10 まず, 線間電圧を求める。

$$E_{ab} = E_a - E_b = 100 - 100e^{-j\frac{2\pi}{3}} = 100\sqrt{3}e^{j\frac{\pi}{6}} \text{ V}$$

$$E_{bc} = E_b - E_c = 100\sqrt{3}e^{j\frac{3\pi}{2}} \text{ V}$$

$$E_{ca} = E_c - E_a = 100\sqrt{3}e^{j\frac{5\pi}{6}} \text{ V}$$

$Z_{ab} = 3\sqrt{2} + j3\sqrt{2} = 6e^{j\frac{\pi}{4}} \Omega$ であるから,

$$I_{ab} = \frac{E_{ab}}{Z_{ab}} = \frac{50}{3}\sqrt{3}e^{-j\frac{\pi}{12}} \text{ A} \quad (\text{答})$$

$$I_{bc} = \frac{E_{bc}}{Z_{bc}} = \frac{50}{3}\sqrt{3}e^{j\frac{5\pi}{4}} \text{ A} \quad (\text{答})$$

$$I_{ca} = \frac{E_{ca}}{Z_{ca}} = \frac{50}{3}\sqrt{3}e^{j\frac{7\pi}{12}} \text{ A} \quad (\text{答})$$

4-3 演習問題

1. a相電圧の位相を基準にとると, a相電圧 $V_a = E$, ab相線間電圧 $V_{ab} = \sqrt{3}Ee^{j\frac{\pi}{6}}$,

ca相線間電圧 $V_{ca} = \sqrt{3}Ee^{j\frac{5\pi}{6}}$ と表される。

Y接続したときのa相電流 $I_{aY} = \frac{E}{r}$

Δ 接続したときのa相電流 $I_{a\Delta} = I_{ab} - I_{ca} = \frac{V_{ab}}{r} - \frac{V_{ca}}{r} = \frac{\sqrt{3}Ee^{j\frac{\pi}{6}}}{r} - \frac{\sqrt{3}Ee^{j\frac{5\pi}{6}}}{r} = \frac{3E}{r}$

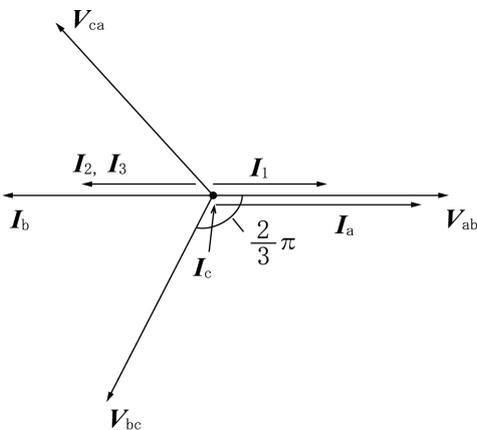
すなわち, $\frac{I_{a\Delta}}{I_{aY}} = 3$ (答)

2. ab相線間電圧の位相を基準にとると, $V_{ab} = 100V$, $V_{bc} = 100e^{-j\frac{2\pi}{3}}V$, $V_{ca} = 100e^{-j\frac{4\pi}{3}}V$ となる。

$$I_1 = \frac{V_{ab}}{20} = 5A, \quad I_2 = \frac{V_{bc}}{10 + j10\sqrt{3}} = -5A, \quad I_3 = \frac{V_{ca}}{10 - j10\sqrt{3}} = -5A$$

よって, 相電流は, $I_a = I_1 - I_3 = 10A$, $I_b = I_2 - I_1 = -10A$, $I_c = I_3 - I_2 = 0A$ (答)

3. 解答図13のように表される。



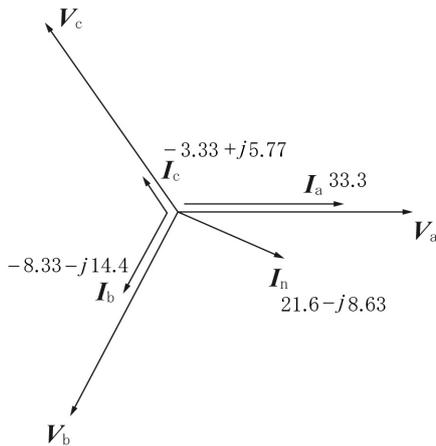
解答図13

4. a相電圧の位相を基準にとると、 $V_a = 100\text{V}$ 、 $V_b = 100e^{-j\frac{2\pi}{3}}\text{V}$ 、 $V_c = 100e^{-j\frac{4\pi}{3}}\text{V}$ となる。

$$I_a = \frac{V_a}{3} = 33.3\text{A}, \quad I_b = \frac{V_b}{6} = -8.33 - j14.4\text{A}, \quad I_c = \frac{V_c}{15} = -3.33 + j5.77\text{A} \quad (\text{答})$$

よって、 $I_n = I_a + I_b + I_c = 21.6 - j8.63\text{A}$ (答)

5. 解答図14のように表される。



解答図14

6. Δ 接続された端子1, 2間のインピーダンスは、 Z と $(Z + Z)$ の並列となるから、 $\frac{2Z}{3}$ となる。同様に、端子1, 3間, 2, 3間も同じ $\frac{2Z}{3}$ となる。

一方、Y接続された端子1, 2間のインピーダンスは、 Z_1 と Z_2 の直列であるから $Z_1 + Z_2$ となる。同様に、端子1, 3間は $Z_1 + Z_3$ 、端子2, 3間は $Z_2 + Z_3$ となる。

端子間のインピーダンスが両方の接続で等しいことから、

$$Z_1 + Z_2 = \frac{2Z}{3} \dots (1)$$

$$Z_2 + Z_3 = \frac{2Z}{3} \dots (2)$$

$$Z_3 + Z_1 = \frac{2Z}{3} \dots (3)$$

が成り立つ。

$$\frac{(1) + (2) + (3)}{2} \text{より}$$

$$Z_1 + Z_2 + Z_3 = Z \dots (4)$$

(4) - (1), (4) - (2), (4) - (3)より、 $Z_1 = Z_2 = Z_3 = \frac{Z}{3}$ (答)